

「JENESYS2.0」

アジア国際子ども映画祭 2015 参加訪日団

訪問日程 平成 27 年 11 月 24 日（火）～12 月 2 日（水）

1 プログラム概要

中国教育部が派遣したアジア国際子ども映画祭 2015 参加訪日団計 10 名が、11 月 24 日から 12 月 2 日までの 8 泊 9 日の日程で来日しました。（引率：郝静（カク・セイ）北京師範大学附属実験中学 教諭）

本事業は「JENESYS2.0」の一環として行われ、訪日団は、北海道北見市で開催された第 9 回アジア国際子ども映画祭や、大学訪問をはじめとしたプログラムに参加したほか、北海道と首都圏で日本の社会や文化、自然、環境、先端技術に関する視察を通じて、日本に対する包括的な理解を深めました。

2 日程

11 月 24 日（火）

成田国際空港より入国、オリエンテーション

11 月 25 日（水）

皇居二重橋見学、国会議事堂視察、江戸東京博物館見学、北海道へ移動

11 月 26 日（木）

北見市表敬訪問・ウエルカムセレモニー、北の大地の水族館見学、北見工業大学訪問・交流

11 月 27 日（金）

カーリング体験、オホーツク流氷館見学、交流会・夕食会

11 月 28 日（土）

北見ハッカ記念館見学、北網圏北見文化センター見学、アジア国際子ども映画祭本選大会

11 月 29 日（日）

神奈川へ移動、三菱みなとみらい技術館視察、静岡へ移動、和風温泉旅館で日本文化体験

11 月 30 日（月）

東京へ移動、東京タワー見学、商業施設視察

12 月 1 日（火）

東京ガス ガスの科学館見学、日本文化体験（食品サンプル作り）、浅草見学、
報告会・歓送会

12 月 2 日（水）

羽田空港より帰国

3 写真



11月25日 皇居二重橋見学（東京都）

11月25日 参观皇居二重桥（东京都）



11月25日 国会議事堂視察（東京都）

11月25日 参观国会议事堂（东京都）



11月26日 北見市表敬訪問・
ウエルカムセレモニー（北海道）

11月26日 拜访北见市政府，出席欢迎仪式
（北海道）



11月26日 北の大地の水族館見学（北海道）

11月26日 参观北之大地水族馆（北海道）



11月26日 北見工業大学訪問・交流（北海道）

11月26日 访问北见工业大学并进行交流（北海道）



11月27日 カーリング体験（北海道）

11月27日 体验冰壶（北海道）



11月27日 オホーツク流氷館見学（北海道）



11月27日 交流会・夕食会（北海道）

11月27日 参观鄂霍次克流冰馆（北海道）

11月27日 交流会・晚餐会（北海道）



11月28日 北見ハッカ記念館見学（北海道）



11月28日 北網圏北見文化センター見学（北海道）

11月28日 参观北见薄荷纪念馆（北海道）

11月28日 参观北网圏北见文化中心（北海道）



11月28日 アジア国際子ども映画祭本選大会
（北海道）



11月29日 三菱みなとみらい技術館視察
（神奈川県）

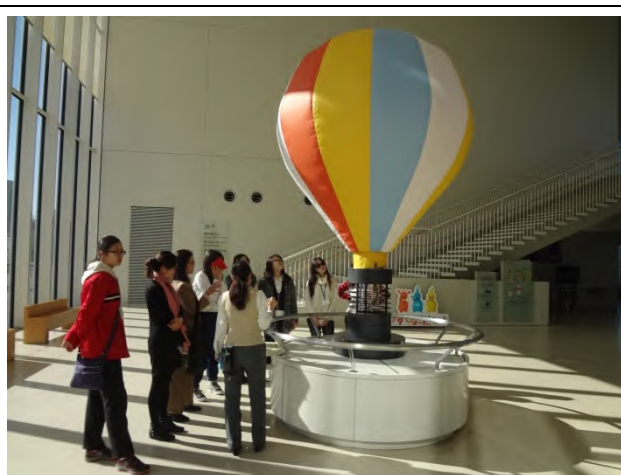
11月28日 亚洲国际少年儿童电影节评选决赛
（北海道）

11月29日 考察三菱港未来技术馆（神奈川県）



11月30日 東京タワー見学（東京都）

11月30日 参观东京塔（东京都）



12月1日 東京ガス ガスの科学館見学（東京都）

12月1日 参观东京煤气 煤气科学馆（东京都）



12月1日 日本文化体験（食品サンプル作り）
（東京都）

12月1日 体验日本文化（制作食品模型）（东京都）



12月1日 浅草見学（東京都）

12月1日 参观浅草（东京都）



12月1日 報告会（東京都）

12月1日 报告会（东京都）



12月1日 報告会（東京都）

12月1日 报告会（东京都）

4 参加者の感想（抜粋）

○今回が私にとって初めての日本訪問だ。正直に言うと、これまで日本に対する自分の理解はごくわずかだった。そのため、今回の訪問で見たこと、聞いたこと、経験したことや学んだことが私の日本に対する印象を形づくることになった。

今回の訪問では、毎日異なる多様なプログラムが用意されていた。なかでも印象深かったのはカーリングの体験だ。それまでカーリングについては、基本的なフォームと規則しか知らず、きちんと見たことがなかった。しかも、カーリングをするための場所や設備は、通常ならば訪れて体験することは難しい場所である。これまでテレビで試合を見たことはあったが、実際にやってみると、とても難しい競技だと分かった。非常に貴重で得難い体験だったと思う。

この8日間、日本人の友好的な心を深く感じることができた。皆さん礼儀正しく、行儀が良い。また、仕事に対してもとても熱心だ。日本全体については、清潔で美しいという感想を持った。街それぞれに異なる風情があり、とても心地よい。

今回の訪問で、日本にとても好ましい印象を持った。チャンスがあれば再訪して、より多くの文化や景色を見てみたいと思う。

○一番印象的だったのは、北見ハッカ記念館だ。案内してくれたスタッフは、「ハッカ工場は閉鎖されてしまったが、北見の現在の目標は、世界一のタマネギの産地になることだ」と話していた。その中年男性の目に宿る揺るぎなさやプライドには、周囲に強く伝播する力があつた。日本人の純朴さ、善良さをより一層感じさせてくれる経験だった。

今回の活動は、本当に私にとっての「北海道」という認識を新たなものにしてくれた。これまで北海道と言えればいくつかの場所が思い浮かぶだけだったが、今回訪れた北見は、私がこれまで行ったどの賑やかな街よりも感じが良かった。北国の雪は、静謐で落ち着いた気持ちにさせてくれる。大地を包む白い雪と、枝についた氷の結晶は、北見の美しさを示す風景だ。浮かれた街の喧騒から離れ、北見の快適な滞在を楽しんだ。帰国したら、周囲の人にこの場所に来ることを薦めたい。小さいながらも全てが揃うとても美しい所だ。

日本人の善良さ、優しさ、礼儀正しさも、帰国したらまわりに紹介したいと思う。

次に日本に来るときは、また違う体験をしてみたい。

○北見工業大学：雪の舞い散る凍てつくような寒空の大地にある大学で、ユニークな科学技術研究プロジェクトを進めている。とりわけ、メタンハイドレートの研究は突出している。校舎は大きくないが、柔らかな日の光が、部屋を暖かな空気になっている。

日本の青少年：親切で、多芸多才な生徒が多い。積極的に私たちに話しかけてきてくれた。言葉は通じなくとも、お互いの熱意を感じ合うことができる。元気はつらつとしていて、吹奏楽の演奏も素晴らしかった。